

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表：令和6年3月

事業所名 放課後等デイサービス ペップ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8		・使用する時間は来所時間を考慮したり、時間差にしたりしています。	
	2	職員の配置数は適切であるか	8		・十分な人員配置をしています。 ・職員が休みを取得しやすいようになっています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	8		・段差にはスロープを取りつけています。 ・必要なところは配慮していますが、まだバリアフリー化できていないところもあります。 ・建物の構造等で難しい面があります。	・古い民家を利用しているためバリアフリー化できていません。 ・できる所はバリアフリー化を進めていますが構造上難しいところもあります。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8		・毎日ミーティングでふり返りを行い、当日の支援について話し合っています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8		・法人本部と共に内容についてふり返り業務改善等に活かしています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8		・ホームページとおたよりで公表しています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		8		・評価機関による第三者評価は実施していません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8		・全職員が研修を受けています。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8		・検討会を行い、意見を出し合って作成しています。 ・モニタリング毎に課題整理&評価シートを作成して分析したのちに計画を見直しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8		・複数のアセスメントツールをお子さんの実態に合わせて使用し、評価・支援をしています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8		・全職員で考えています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8		・全職員で考えています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8		・それぞれの活動にめあてを設定しています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8		・個別と集団での活動を目標にして支援しています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8		・長期休業時は難しいですが、毎日ミーティングを行っています。	・長期休業時は朝からお子さんの利用があるためミーティングはできませんが、業務日誌や職員間で確認しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8		・利用児が帰った後、ふり返りができる職員で共有しています。	・翌日にミーティングでふり返りをしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8		・記録によっては項目ごとに細かくしています。見返したときに分かりやすいように工夫しています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8		・3～6ヶ月に1回モニタリングを行っています。 ・個別支援計画検討会議を行っています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	8		・基本活動を全て取り入れてプログラムを組んでいます。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8		・児童発達支援管理責任者ができる限り参加しています。 ・どうしても参加が難しいときは情報提供書を作成しています。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8		・送迎時間については保護者の方からお知らせいただくようお願いしています。	
	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	8		・新規利用児に関しては、就学前に利用されている園や事業所に見学へ行き、情報共有をしています。	
	23	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8		・必要に応じて連携しています。	
	24	地域住民との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	8		・近隣の公園に出かけ、地域の子と一緒に遊ぶことが時折あります。 ・職場体験や活動を通して地域住民との関わりを持たせるようにしています。	
	25	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	8		・都合がつく限り参加しています。	
	26	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8		・連絡ノート希望された方にはノートで知らせています。	
	27	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8		・懇談や家庭訪問をはじめ、相談を受けた時には保護者の方へ支援方法等助言をしています。	・外部講師等を招いての公的なペアレントトレーニングは行っておりません。 ・保護者会で色々と企画していきます。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	28	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・契約時にお伝えしています。また玄関にファイルを設置しています。 ・毎月の請求については書面をもってお知らせしています。 	
	29	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・都度、ご希望に応じて行っております。 	
	30	保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者会を開催しています。 	
	31	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・苦情はありませんが、要望等は職員間で共有し対応しています。 	
	32	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・おたよりを発行しています。玄関に掲示しています。 ・不定期でホームページ内でブログを更新しています。 	
	33	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・守秘義務の徹底を周知してます。 	
	34	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・利用児の発達状況に応じてPECSを利用したり視覚化したりして伝えていきます。 	
	35	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・コミセンや地域住民に広報を配っています。 ・避難訓練のお知らせをしています。 ・お礼ボード、手作りカレンダーを贈っています。 ・実習生の受け入れをしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事ではありませんが、ご希望があれば見学等受け付けております。
非常時等の対応	36	緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者への周知の仕方を検討中です。 ・ホームページに掲載しています。 	
	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもを含めた訓練は年に3回以上行っています。 ・様々なパターンを想定し行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・細かい訓練等、今後も委員会を中心に取り組んでまいります。
	38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・研修に参加しています。 ・身体拘束防止の会議を毎月行って意識して務めています。 ・虐待防止委員会を設置しています。 	
	39	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束についての理解を深め、突発的な行動に対して行動を制限する際は記録をしてふり返りを行っています。 ・個別支援計画書に記載して同意を得ています。 	
	40	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に必ず確認をしています。 ・アレルギーのあるお子さんには別途、指示書等を頂く場合があります。 	
	41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・全職員に周知できるよう記録を作成しています。職員会議及びミーティングで共有し、再発防止に取り組んでいます。 	